

平成29年度入学試験問題(推薦入試Ⅰ)

小論文

農学部 地域農業工学科

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、90分である。
5. 横書き、鉛筆(シャープペンシルを含む)書きにすること。

問題

次の文章は沖縄県の「耕作放棄地」に関する、新聞記事である。これを読み、耕作放棄地の増減の動向や、農地再生に向けた取り組みや課題について整理し、あなたが考える耕作放棄地の再生についての方策を 800 字以上 1000 字以内で述べなさい。

非公開

[沖縄タイムス(平成 28 年 7 月 27 日)より引用]

平成29年度入学試験問題

小論文

農学部 地域農業工学科

出題の意図

この小論文の出題の意図は、地域農業工学科で学ぼうとする受験生が、アドミッション・ポリシーに関連する食料・農業・環境についてどのくらい関心があるかをみることで、本学科で学ぶ意欲について確かめる。また、文章を読み取り、その内容を整理し表現する能力を評価し、さらに、耕作放棄地の再生についての方策を考えさせることで、本学科で求められる農村環境の維持、地域社会と食料生産などの知識を活用した文章の構成力および論理的表現力について評価する。

農学部地域農業工学科のアドミッション・ポリシー

農学分野の技術開発及び研究等を行う専門家として国内外で活躍することを志す、学習意欲と創造力のある次のような人を求めています。

- (1) 農業・農村の環境整備とそれらが発揮する多面的機能の維持管理に関心がある人
- (2) 農業生産から流通・加工に係わる食料システムの構築に興味がある人
- (3) 自然エネルギーを活用した循環型地域システムを考えたい人